

第1回 NCGG



サマリーサーチセミナー

日時：平成28年8月10日(水)15:00～18:30

場所：研修センター大研修室、中研修室

開催目的

若手研究者及び職員にNCGGにおける最新の研究内容や事業内容を周知するとともに、若手研究者、職員の交流を促進することを目的とする。

セミナーの内容

病院長、研究所長及び各センター長よりスライドを用いた研究あるいは事業の紹介（各発表者10分）を行い、その後、若手研究者、職員によるポスター発表を行う。

スケジュール

- ・開会の挨拶（鳥羽理事長）15:00～
- ・活動内容の紹介（各機関長から発表）
- ・中締め挨拶（荒井副院長）
（休憩5分）
- ・ポスター発表16:50～18:30

NCGGサマーリサーチセミナー ポスター発表一覧

部門	発表番号	発表者	所属	ポスター標題名
病院	認1	西部 小百香	機能回復診療部 理学療法士	上肢課題を加えたTimed up and go testにおける認知症患者と健常者の差異
	老1	橋本 駿	機能回復診療部 理学療法士	機能回復診療部における動作解析の取り組みと動的立位バランス指標の開発
	老2	水野 亜紀	機能回復診療部 作業療法士	当院回復期リハビリテーション病棟における在宅復帰への取り組み
	老3	飯田 圭紀	機能回復診療部 理学療法士	手すりの有無が階段昇段動作に及ぼす影響 – 三次元動作解析装置を用いた運動学的分析–
	認2	鈴木 彰太	機能回復診療部 作業療法士	認知症患者の手指巧緻性
	認3	竹下 多美	看護部	一般病院に勤務するジェネラリストが捉える認知機能障害のある人への介護介入に関する研究
	老4	榊原 早苗	看護部	高齢者専門病院における健康長寿教室参加者の運動習慣の実態
	老5	木下 かほり	栄養管理部 臨床栄養主任	高齢者の身体機能に及ぼすβヒドロキシβメチル酪酸(HMB)の有効性に関する検討
もの忘れセンター	認4	杉本 大貴	もの忘れセンター	アルツハイマー型認知症患者における前頭葉機能低下と1年後の尿失禁発症の関連性
	認5	大久保 直樹	もの忘れセンター	認知症をもつ人、家族のための「学びの場づくり」の歩み
研究所	認6	坂口 和弥	再生再建医学研究部 流動研究員	血中DNAのメチル化を指標としたアルツハイマー病早期診断法の開発
	老6	岩下 雄二	老化機構研究部 流動研究員	細胞老化関連long non-coding RNAsの探索と機能解析
	認7	三河 隆太	老化機構研究部 開発費研究員	ヒト血清におけるアミロイドβ分解活性の性状解析
	認8	吉田 和央	老化機構研究部 流動研究員	Screening of polypeptide motifs allowing transport across blood-brain barrier
	老7	六車 香織	実験動物管理室 開発費研究員	NCGGにおける自然老化モデルマウスの育成と基礎データの蓄積
認知症先進医療開発センター	認9	中村 昭範	脳機能画像診断開発部 脳機能診断研究室	アルツハイマー病の前臨床期におけるネットワーク変化:MEG及び他のイメージングマーカーによる検討
	認10	高橋 康一	治療薬探索研究部 医薬化合物開発室	先制治療薬開発への取り組みーヒット化合物の同定
	認11	加藤 隆司	脳機能画像診断開発部 分子画像開発室	Which parametric image of PiB-PET shows superior performance? : A comparative study among SUVR and DVR images.
	認12	川西 麻未	治療薬探索研究部 医薬化合物開発室	先制治療薬開発への取り組みーヒット及びリード化合物の最適化
	認13	木村 展之	アルツハイマー病研究部 病因遺伝子研究室	Dynein Dysfunction Reproduces Age-Related Retromer Deficiency: Concomitant Disruption of Retrograde Trafficking Is Required for Alteration in APP Metabolism.
	認14	木村 展之	アルツハイマー病研究部 病因遺伝子研究室	Retromer and Rab2-dependent trafficking mediate PS1 degradation by proteasomes in endocytic disturbance.
	認15	関谷 倫子	アルツハイマー病研究部 発症機序解析研究室	Altered proteostasis environment causes mistreatment of mitochondrial proteins in a Drosophila model of Alzheimer's disease
	認16	榊原 泰史	アルツハイマー病研究部 発症機序解析研究室	The mechanism underlying neurodegeneration in a Drosophila model of Wolfram syndrome.
老年学・社会科学研究センター	老8	佐竹 昭介	フレイル研究部・フレイル予防医学研究室	基本チェックリスト総合点による健康障害発生の予測
	認17	西田 裕紀子	NILS-LSA活用研究室	地域一般高齢者の海馬の加齢変化及びその影響因子ー大規模縦断疫学研究よりー
	認18	堤本 広大	予防老年学研究部 健康増進研究室	主観的なもの忘れが認知症発症に与える影響ー健常高齢者と認知機能が低下した高齢者の比較ー
	認19	表 成琉	予防老年学研究部 長寿コホート研究室	認知機能低下高齢者の記憶過程における脳の代償機能に関するfMRI研究
	認20	鄭 丞媛	老年社会科学研究部	市町村単位で見た高齢者における社会参加と物忘れとの関連性の検証
健康長寿支援ロボットセンター	老9	小倉 有名	作業療法士	The trial of the recreation with humanoid robot for elderly people who need nursing care
	老10	谷奥 俊也	理学療法士	フレイル・プレフレイルに対するBalance Exercise Assistant Robotの効果
	老11	谷本 正智	理学療法士	歩行車ロボットによる体力増進効果に関わる研究
	老12	高野 映子	研究員	大腿骨近位部骨折患者に対するバランス練習アシスト(Balance Exercise Assist Robot : BEAR)を用いた練習効果ー予備的検討ー
長寿医療研修センター	認21	高道 香織	看護研修室長	身体合併症で入院する認知症高齢者の医療とケアの意思決定支援について
	認22	牧 陽子	研修開発研究室長	認知症とともに幸せに生きる
治験・臨床研究推進センター	基盤1	鈴木 啓介	治験・臨床研究推進部長	倫理委員会審査からみた臨床研究における統合指針の遵守状況ー研究計画書および説明文書を中心にー
	基盤2	鈴木 寿恵	治験・臨床研究推進部	治験・臨床研究推進センターの活動状況
	基盤3	前田 真弓	治験・臨床研究推進部	認知症臨床研究・治験ネットワークについて
メディカルゲノムセンター	基盤4	浅海 裕也	臨床ゲノム解析推進部	メディカルゲノムセンターにおけるゲノム解析の取り組み
財務経理部	基盤5	八木 達也	財務管理係長	決済業務の効率化を目指したシステム導入について
	基盤6	成瀬 功一	契約係長	物流システムの見直しと大規模災害時の物流についてー一括調達と災害時の在庫確保についてー